

八女市未来づくり協議会

～まちづくり団体の情報誌 第13号～（令和5年3月発行）
発行：八女市未来づくり協議会

ごあいさつ 八女市未来づくり協議会 会長 小井手 恒則



日頃より、地域づくり活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、コロナ禍で制限を受けていた社会活動は、現在、再開に向け動き出しています。八女市未来づくり協議会でも、令和4年度は感染症対策を取りながら、講演会や先進地視察研修を開催することができました。

私たちまちづくり団体は、地域住民自らの手による地域づくりにより、私たちの地域を安全で安心して生きがいをもって暮らせる理想の地域とするため、市と連携しながら、地域課題の解決に向け様々な取組みを進めております。

市民の皆さまにおかれましても、自助、互助、共助を念頭に、安全で安心して暮らせる理想の地域の実現に向け、地域で取り組まれている様々な取組みへの、ますますのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

地域づくり研修会 (R4.11.4) 於：農業活性化センター

▼講演会の様子と神崎センター長

各地域で地域活動に取り組まれている方々を対象に地域づくり研修会を開催しました。

研修会では、地域づくり提案事業の活動事例が発表されるとともに、コロナ禍で自粛していた講演会を3年ぶりに再開し、福岡県男女共同参画センター「あすばる」の神崎智子センター長より「地域における女性リーダーの必要性」についてご講演いただきました。

社会環境の変化を踏まえ、男女共同参画の観点から、なぜ女性の活躍、リーダーが必要なのかを分かりやすくご講演いただきました。

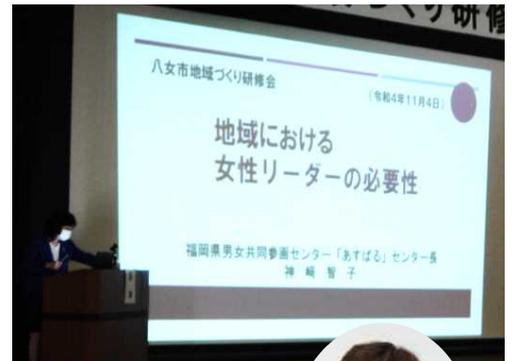
【地域づくり研修会の内容】

第1部：地域づくり提案事業活動事例発表会

- ①夢かさはら自治運営協議会「火のある暮らしを体験できる拠点の整備」
- ②大淵地区自治運営協議会「矢部川と触れ合う場の整備事業」

第2部：講演会「地域における女性リーダーの必要性」

講師 福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長 神崎智子氏



先進地視察研修 (R4.12.14) ～ 福岡県小郡市 ～



▲視察研修の様子とあじさか号

地域コミュニティが行政と連携を図りながら買い物支援や自治会バスの取組みを行う小郡市を視察しました。

小郡市味坂校区での移動販売車「あじさか号」及び農産物直売所「あじっこ市場」の取組み、三原校区での自治会バスの取組みについて、市職員や地域の方から説明を受け、活発な意見交換を行い移動販売車と直売所の様子を見学しました。

地域の方より、この事業を通じて「自分たちのまちは自分たちでつくる」というまちづくりの意識が高まるとともに、ボランティア運転手やスタッフにやりがい生まれ、買い物や通院などの利用者同士の交流の場となり住民相互のつながりが広がっているというお話を聞くことができました。

八女市でも、特に山間地域において、買い物支援や交通支援対策は喫緊の課題となっています。未来づくり協議会では、この視察研修を今後のまちづくりに活かしていきたいと思っております。

令和4年度未来づくり協議会の取組み

開催日	事業名	事業の詳細
令和4年 4月22日	第1回役員会	○令和4年度「八女市未来づくり協議会総会」について
5月27日	総会・市執行部との意見交換会	○令和3年度事業報告・決算報告について ○令和4年度役員体制について ○令和4年度事業計画・予算について
7月4日	第2回役員会	○未来づくり協議会活動記録誌編さんについて他
8月10日	第3回役員会	○地域づくり研修会及び先進地視察研修について他
10月13日	第4回役員会	○地域づくり研修会及び先進地視察研修について他
11月4日	地域づくり研修会	○地域づくり提案事業活動事例発表（2団体） ○講演会「地域における女性リーダーの必要性」 講師：福岡県男女共同参画センター「あすばる」 センター長 神崎 智子 氏
12月14日	先進地視察研修	○地域づくりに関する先進的事例調査 福岡県小郡市
12月22日	第5回役員会	○未来づくり協議会活動事例発表会 及び市執行部との意見交換会について他
令和5年 2月10日	活動事例発表会・市執行部との意見交換会	○地域づくり提案事業活動事例発表（2団体） ○市執行部との意見交換
3月16日	第6回役員会	○令和4年度事業の総括について ○令和5年度事業方針及び事業計画等について
3月31日	記録誌の発行	○未来づくり協議会活動記録誌発行
3月31日	情報誌の発行	○未来づくり協議会情報誌第13号発行 (広報八女4月1日号同時配布)

活動事例発表会・市執行部との意見交換会 (R5.2.10)

於：農業活性化センター

地域づくり提案事業の活動事例が発表されるとともに、市執行部との意見交換会を開催しました。

第1部：地域づくり提案事業活動事例発表会

①大淵地区自治運営協議会

「大淵の南朝ゆかりの歴史と日向神神話」関連スポット看板作成

②椋谷校区地域づくり振興会「景観等の保全事業（大草自然公園）」

第2部：意見交換会

まちづくり協議会等運営交付金や地域づくり提案事業助成金、道路愛護、買い物支援事業などについて意見交換がなされました。



地域づくり提案事業(各地域の取り組み)

各地域のまちづくり団体では、地域コミュニティの維持や地域の再生及び活性化のため、市の助成事業「地域づくり提案事業」を活用し、様々な活動を行っています。

地域づくり活動の事例(令和4年度発表事業)

「火のある暮らしを体験できる拠点の整備」 (夢かさばら自治運営協議会 令和2年3年度採択)



笠原東交流センター「えがおの森」に薪小屋、東屋、窯製茶カマド、ピザ窯などを整備した。木工体験や薪づくり体験などを天候に左右されずに実施できるようになった。

「矢部川と触れ合う場の整備事業」

(大淵地区自治運営協議会 令和元年2年度採択)



げんき館おおぶち北側に散策道路(遊歩道兼緊急道路)を開設した。樹木等の植栽や看板、安全柵を設置したことで来訪者が安心して矢部川と触れ合う姿が数多くみられた。

「大淵の南朝ゆかりの歴史と日向神神話」 関連スポット看板作成

(大淵地区自治運営協議会 令和3年度採択)



地域の7つの関連スポットに案内板を設置し観光ルートを整備した。また各スポットをGoogleマップに登録した。今後の観光振興に繋げたい。

「景観等の保全事業(大草自然公園)」

(棕谷校区地域づくり振興会 令和3年度採択)



棕谷地域の活性化を図るため、大草自然公園の芝生広場の整備、久留米つつじやもみじ、銀杏などの樹木を植栽した遊歩道の整備を行い、一年中楽しめる公園とした。

令和5年度地域づくり提案事業採択団体

令和5年度地域づくり提案事業として、以下の団体の事業が採択を受けました。地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

団体名	活動名称	事業概要
北山地区 地域振興会議	北山地区の郷土史編纂事業	北山地区の歴史的文化遺産を中心に整理し、冊子の編纂・デジタル化を行う。
へばる未来企画 辺春地域振興会議	へばる未来企画スキルアップ事業	視察・研修やワークショップ等を開催し、地域活動に取り組む人材の育成を図る。
大淵地区 自治運営協議会	写真集「おおぶちの人と暮らし」	地域で保存する記録写真集を作成する。
三河校区 まちづくり協議会	三河校区防災安全マニュアル作成事業	各行政区の避難所の検討を行い、校区の防災マニュアルを作成する。
大淵地区 自治運営協議会	大淵区の全国過疎地域連盟会長賞の記念碑建立と大淵地区活性化	全国過疎地域連盟賞の記念碑を造り、皆が楽しめるメモリアル広場を造る。
棕谷校区 地域づくり振興会	合瀬地区共同生活用河川進入道路整備事業	地域住民の憩いの場と緊急車両用として、合瀬地区の広内川への進入道路を整備する。
※上記のほか以下の7団体が策定から10年を経過した地域振興計画の更新事業に取り組みます。 ①黒木地区自治運営協議会 ②木屋地区自治運営協議会 ③白木地区地域振興会議 ④NPO法人辺春地域振興会議 ⑤上陽地区まちづくり協議会 ⑥矢部地域づくり協議会 ⑦星野地区まちづくり協議会		

市民が主役のコミュニティづくり 市民との協働によるまちづくり

少子高齢化や過疎化、自然災害の多発など地域情勢がめまぐるしく変化するなか、地域課題や住民ニーズも多様化・複雑化してきています。しかしながら、八女市の予算や職員数は限られており、その課題を行政サービスだけで解決していくことは困難な状況となっています。

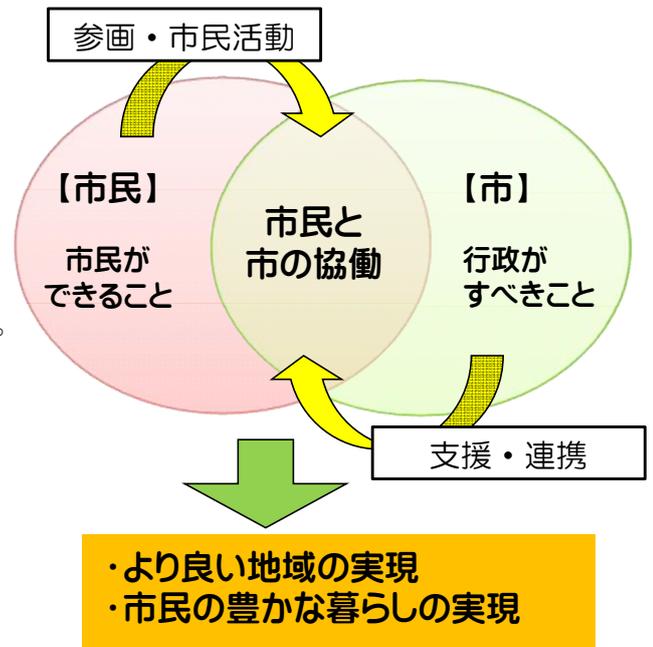
こうしたことから、課題解決には、市民と行政のそれぞれの役割や責任を基本に、市民と行政が一緒に「協働のまちづくり」を進めていくことが求められています。

■「協働」とは？

市民（まちづくり団体）と行政が、地域の現状を把握し、地域課題を共有しながら対等な立場で連携し、地域の活性化やまちづくり施策を推進していくことです。

■なぜ協働なの？

市民（まちづくり団体）と行政が、それぞれの特性と専門性、自律性を基に対等の立場で不足の部分を相互に補いながら、役割を分担することで、相乗効果が生まれ、解決できなかった地域課題の解決が期待されます。



■課題解決のためのまちづくり団体です。そして、協働によるまちづくりを進める団体です。

21のまちづくり団体は、概ね各地区における地域活動団体が構成員として設立されています。これは個々の活動団体や個人が培った経験・知識・情報などを一つのテーブルに結集できるという強みがあります。そして、異なる複数のテーマを横断的に議論することで、地域課題を区全体で共有することができます。

その結果、地域に一体感が生まれ、活動団体相互の連携や協力が可能となり、個々の団体では対処できなかった課題の解決が期待できます。

《 21のまちづくり団体 》

地区名	まちづくり団体名	地区名	まちづくり団体名
八女	福島地区まちづくり協議会	黒木	木屋地区自治運営協議会
	長峰校区まちづくり連絡協議会		夢かさはら自治運営協議会
	上妻校区まちづくり協議会		大淵地区自治運営協議会
	三河校区まちづくり協議会	立花	光友地区地域振興会議
	八幡校区まちづくり協議会		北山地区地域振興会議
	川崎校区まちづくり協議会		白木地区地域振興会議
	忠見校区まちづくり協議会		特定非営利活動法人辺春地域振興会議
	岡山校区まちづくり協議会	上陽	上陽地区まちづくり協議会
黒木	黒木地区自治運営協議会	矢部	矢部地域づくり協議会
	豊岡地区自治運営協議会	星野	星野地区まちづくり協議会
	串毛地区自治運営協議会		

【お問い合わせ先】

八女市未来づくり協議会事務局：企画政策課まちづくり推進係 TEL:0943-24-9452